

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日

令和7年2月13日

事業者名

サンワテクノス株式会社 北九州営業部



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針・パートナーシップ

【サステナビリティ基本方針】

私たちサンワテクノスグループは社業を通じて社員の育成を図るとともに、地球環境や、社会課題への対応を経営方針の最重要事項のひとつとして捉え、「人を創り 会社を興し 社会に尽くす」の社是のもと、「持続可能な社会への貢献」と「持続的な企業価値の向上」の2つのサステナビリティの実現を目指します。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs達成に向けた 重点的な取組
組織体制・法令	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス研修の定期的な実施 車両運転者のアルコールチェックの徹底 「飲酒運転防止」等含む安全運転講習会の実施
地域	<ul style="list-style-type: none"> 社会貢献活動の一環としてのAED普及活動の推進 事業所周辺の清掃活動など地域活動へ参加
人権・平等・労働	<ul style="list-style-type: none"> ハラスメント等に関する定期的な研修の実施 定時退社（水曜日ノーカー残業デー）の推進 各階層、年代別の教育研修カリキュラムの設定・実施 時差出勤、在宅勤務など新しい働き方の推進 介護休業・介護休暇が取得しやすい環境の整備
産業・技術	<ul style="list-style-type: none"> DX推進チームを組成し、業務改革への取り組みを実施（社内帳票等の電子化、RPA等の活用による生産性向上等）
環境・ワンヘルス	<ul style="list-style-type: none"> ペーパーレス化の促進や再生用紙の利用促進 クールビズの推進 社有車のエコカーへの切替 WEB会議の推進 従業員のマイボトル利用推奨

分類（1：組織体制・法令、2：地域、3：人権・平等・労働、4：産業・技術、5：環境・ワンヘルス）

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月	2025年2月
事業者名	サンワテクノス株式会社 北九州営業部



No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況	(国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)		
								8 経済成長 と社会的 不平等の 削減	16 持続可能な 都市と 人間開発	17 パートナーシップ で持続可能 な世界
1	組織体制・法令	1-1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	実施中		<p>【1-1】 ・経営目標を社内ポータルサイトや期初朝礼等で定期的に共有</p> <p>【1-2】 ・コンプライアンス研修の定期的な実施 ・コンプライアンスに関する社内規則等を社内ポータルサイトへ掲示 ・個人情報保護に関する定期的な勉強会開催による理解促進 ・情報セキュリティに関する自己点検及び講習会の実施(年1回) ・標的型攻撃メール訓練の実施(年1回)</p> <p>【1-4】 ・飲酒運転撲滅のポスター、ステッカー等を掲示 ・車両運転者のアルコールチェックの徹底 ・「飲酒運転防止」等含む安全運転講習会の実施(年1回) ・飲酒を伴う懇親会での公共交通機関やタクシー等の利用徹底</p>	8	16	17	
		1-2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	実施中			4	10	16	
		1-3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。				11	13		
		1-4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	実施中			3	4	12	
		1-5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。				4	8	11	
2	地域	2-1 UIJターンの推進若者との県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。			<p>【2-2】 ・社会貢献活動の一環としてのAEDの普及促進 ・AED販売による売り上げの一部を日本AED財団へ寄付 ・事業所内へのAEDの設置 ・従業員および取引先へのAED救命講習会の開催 ・事業所周辺の清掃活動など地域活動へ参加 ・地域の伝統的な祭りへの支援(北九州市:「わっしょい百万夏まつり」)への協賛</p> <p>【2-4】 ・第5回#SASS2024「大学生による中高生のためのSDGs/サステナビリティアワード」への協賛</p>	4	8	10	
		2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	実施中			4	11	13	
		2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。				10	11	14	
		2-4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	実施中			15	17		

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月	2025年2月
事業者名	サンワテクノス株式会社 北九州営業部



No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況	(国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)		
								5	8	10
3	人 権 ・ 平 等 ・ 労 働	3-1 ダイバーシティ経営と ジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	実施中		【3-1】 ・昇進・昇格などに関する公正な社内基準の設定と明確化 ・再雇用制度の導入 ・女性従業員の活躍状況をホームページ等に掲載		5	8	10
		3-2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	実施中		【3-2】 ・ハラスメント等に関する定期的な研修の実施、相談窓口の設置 ・人権方針をHP等に掲示		4	5	8
		3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノーギャラリーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	実施中		【3-3】 ・業務効率化へ向けた提案や検討が出来る社内環境の整備 ・費用補助による健康診断受診促進 ・費用補助によるインフルエンザ予防接種の促進 ・「健康経営優良法人(経済産業省)」の認定取得 ・定時退社(水曜日ノーギャラリー)の実施 ・社員健康増進に向けた社内ウォーキングイベントの開催		10		
		3-4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	実施中		【3-4】 ・各階層、年代別の教育研修カリキュラムの設定・実施 ・資格手当の導入、オンライン英会話学習の費用補助		3	8	9
		3-5 多様な働き方の推進・ 障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働く環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	実施中		【3-4】・【4-5】 ・社員のITリテラシー向上を目的としたeラーニングシステムの導入		10		
		3-6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	実施中		【3-5】 ・時差出勤、在宅勤務など新しい働き方の推進 ・女性管理職比率の目標設定		4	8	
		3-7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。			【3-6】 ・育児・介護休業法に基づき「子の看護休暇」を導入 ・未就学児を養育中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 ・介護中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 ・介護休業・介護休暇制度の導入 ・介護休業・介護休暇が取得しやすい環境の整備 ・男性の育休取得推進		1	5	8

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2025年2月
 事業者名 サンワテクノス株式会社 北九州営業部



No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 未登録 記載省略可能項目	具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)		
								9	11	12
4 産業・技術	4-1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。				<p>【4-5】 ・DX推進チームを組成し、業務改革への取り組みを実施 ・社内帳票等の電子化 ・RPA等の活用による生産性向上</p> <p>【4-6】 ・ホームページの英語表記対応 ・名刺の英語表記対応</p>	9	11	12	
	4-2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。					9	10	17	
	4-3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。					9	11	12	
	4-4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。					11	14	15	
	4-5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	実施中				4	8	9	
	4-6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	実施中				1	4	10	

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2025年2月
 事業者名 サンワテクノス株式会社 北九州営業部



No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 未登録 記載省略可能項目	具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)		
								6	11	12
5	環境 ・ ワンヘルス	5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	実施中		<p>【5-1】 ・ペーパーレス化の促進や再生用紙の利用促進 ・ごみの適正な分別・処理の実施 ・事務用品等の再利用、環境にやさしい製品の購入(来客用のお茶はラベルレスにて購入等)</p> <p>【5-2】 ・クールビズの推進 ・エコドライブの推進 ・社有車のエコカーへの切替 ・電気使用量を運用管理項目として設定し、削減に向け取り組み実施。 ・オフィスの節電(事務所内不要照明等の消灯等) ・空調温度管理の徹底</p> <p>【5-3】 ・WEB会議の推進 ・事務所内除菌用アルコールの設置</p> <p>【5-4】 ・従業員のマイボトル利用推奨</p> <p>【5-6】 ・地域の緑化活動(福岡市:一人一花運動「おもてなし花壇」)への協賛</p>		6	11	12
		5-2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。					7	11	13
		5-3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。					3	6	8
		5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。					2	11	12
		5-5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。					14	15	
		5-6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。					2	14	15
		5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。					11	13	14
		5-8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。					15		